



第42回「映画を語る会」開催報告

—梅雨前の初夏を思わせる日の午後、少し重たい映画を観ました。—

1. 日時及び場所 2025. 5. 20. (火) 13:30—16:00 於・つくし野 C.C.ホール

2. 今月の映画 「女は二度決断する」 ドイツ・フランス 2017年 (106分)

3. 参加人数 44名 (男性19名 女性25名)

4. アンケート結果—映画について 20名回答

① 大変良かった 3名 ②良かった 7名 ③普通(まあまあ) 8名

④ つまらなかった 2名 ⑤来なければよかった 0名

5. アンケート結果—ご意見・ご感想(一部)

- ・戦争もテロもやはりいけない。ドキドキハラハラして観ました。
- ・にくしみの連鎖で悲しくなりました。どんな解決策があるのか、考え続けたいと思います。
- ・理解に苦しむところもあったがこの映画の目指すものの心にとめるものが感じることが出来た。
- ・結末が納得できない。何故、犯人と一緒にしななければならないのか？ネオナチに対する問題提起にならないと思う。
- ・憎しみの執着はない。哀れだが救いが無い物語だ。多分印象に残る movie だ。Thank.
- ・むずかしかったが肥料などで簡単に爆薬ができるんだなあと考えた。ドイツでも移民問題があるんですね。
- ・評価できません。日本的に言えば夫と子供の仇を打ったという事でしょうか。なんとも後味の悪い映画でした。希望のもてない映画みたいで面白くありません。
- ・いつも見ごたえのある作品を選んでくださりありがとうございます。結果が予想外だったので残念でした。もう少し前向きに生きてほしいと思いました。

6. 予定：6月20日(金)

以上